年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）　教科:保健体育　　科目:体育2年

教　科：　保健体育　　科　目：　体育2年　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育　大修館書籍 ）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】運動課題を発見し、解決に向けて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える。

【学びに向かう力、人間性等】健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を身に付ける。

科目　体育2年　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・「する，みる，支える，知る」の視点から運動やスポーツの多様な楽しみ方を理解している。 ・運動を豊かに継続するための技能や動きを身に付けている。	・解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・健康・安全を確保し，運動に主体的に取り組んでいる。 ・仲間と助け合ったり教え合ったりして、仲間と主体的にかかわり合おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 体つくり運動 【知識及び技能】 手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うこと 【思考力、判断力、表現力等】 目標達成のためにお互いに意見を出し合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を調整しようとしている。	○オリエンテーション ○体力テスト ○体つくり運動 ○体育祭種目練習	【知識・技能】 技術（技）の名称や行い方、体力の高め方を理解することができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に話し合いに貢献したり、互いに教え合おうとすることができる。	○	○	○	6
	B バスケットボール 【知識及び技能】 安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすることができる。	○バスケットボール	【知識・技能】 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとすることが出来る。	○	○	○	8
	C 陸上トレーニング 【知識及び技能】 コーディネーショントレーニングや体幹トレーニングなどを通して、豊かなスポーツライフを送るために、運動したりする楽しさや喜びを味わうことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。	○陸上トレーニング	【知識・技能】 技術（技）の名称や行い方、体力の高め方を理解することができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に話し合いに貢献したり、互いに教え合おうとすることができる。	○	○	○	8
	D 水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方を理解するとともに、効率的に泳ぐこと 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。	○時間泳	【知識・技能】 それぞれの種目に必要な体力を、技能と関連させながら高めることができる。 【思考・判断・表現】 課題解決の過程を踏まえて，自己や仲間の新たな課題を発見することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 無理な潜水は意識障害の危険があるので行わない，溺れている人を見付けたときの救助の仕方を確認しておくなどといった健康・安全を心得ている。	○	○	○	8
	E バレーボール 【知識及び技能】 状況に応じたボール操作や連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすることができる。	○バレーボール	【知識・技能】 味方や相手の状況に応じてボールに緩急や高低，回転などの変化をつけて前後左右の空いた場所に打ち分けたり、仲間と連携して守るなどの攻防を展開ができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとすることが出来る。	○	○	○	8

2学期	F ダンス 【知識及び技能】 感じを込めて踊ったり，みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わうことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとすることが出来る。	○ダンス	【知識・技能】 交流や発表の仕方には、簡単な作品の見せ合いなどがあり、全員で交流し合う方法があること。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた表現や交流，発表の仕方などを大切にしようとすることができる。	○	○	○	8
	J 剣道 【知識及び技能】 相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手 の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることが出来る。	○剣道	【知識・技能】 体さばきでは、相手の動きの変化に応じて体の移動を行うことが出来る。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすることが出来る。	○	○	○	8
	G 体育理論 【知識及び技能】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して知識を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むこと。	○体育理論	【知識・技能】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。 【思考・判断・表現】 己の提案を言葉や文章などを通して他者に伝えることが出来る。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主的に取り組もうとすること。	○	○	○	6
3学期	H 持久走 【知識及び技能】 自己のペースに応じて走ることが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 身に付けた力を活かして粘り強く学習に取り組んでいる。	○グループ走 ○個人走	【知識・技能】 基本的な技能や動きを身に付け、自己の記録に挑戦したり、試合をしたりすることができる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手を尊重したり、健康や安全を大切にしたりすることができる。	○	○	○	10
	I テニス 【知識及び技能】 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防が出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすることができる。	○卓球	【知識・技能】 相手の陣形や返球によって生じる相手側コートの空いた場所をめぐる攻防を展開できる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効 な練習方法の選択について、自己の考えを伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとすることが出来る。	○	○	○	8 合計 78